

# 横浜について調べる（歴史編）

江戸時代末期の横浜は、戸数 100 戸ほどの半農半漁のひなびた寒村でした。その横浜村が外国との通商条約にもとづく開港場として選ばれたことにより、突如として国の内外にその名を知られるようになります。今から約 160 年前の出来事です。港町横浜には興味深い歴史のエピソードがたくさんあります。



データベースの学外利用(VPN)についてはこちらを参照

「データベース利用案内」<<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/>>

## 横浜の歴史を知るための基礎資料

はじめにご紹介する資料は、横浜の歴史を知るための最重要資料です。これらで大枠を押さえてからテーマごとの資料を読みましょう。さくっと知りたいという方は後述の横浜市立図書館の「さくっ！とわかる横浜の歴史」リストがお勧めです。

- ◆『**横浜市史稿**』横浜市役所編。横浜市役所，1931。〈請求記号:横浜B092.2-00-4〉  
横浜開港 60 周年記念事業として編纂されたもので、古代から昭和初期(開港期～大正期に重点)を収録期間としています。特に開港期の横浜について知りたいときの必読資料です。
- ◆『**横浜市史**』横浜市編。横浜市，1958。〈請求記号:横浜B092.2-00-5〉  
横浜開港 100 周年記念事業として編纂されたもので、原始・古代から大正末震災復興を収録期間としています。
- ◆『**横浜市史Ⅱ**』〈横浜市行政運営調整局法制課横浜市史資料室 横浜市史Ⅱ 一刊行一覧／総目次・総索引〉  
〈請求記号:横浜B092.2-B.0-5〉  
横浜開港 130 周年記念事業として編纂されたもので、昭和初期～高度経済成長期を収録期間としています。  
横浜市ホームページから各巻の概要などを確認できます。  
<<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/library/shiru/history/shishi.html>>
- ◆『**横浜市のあゆみ 略年表**』  
<<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/ayumi/chronological-table.html>>  
上記ホームページで公開されている、縄文時代から平成までの年表です。

## 知りたいテーマに合わせて様々な資料を選ぶ

横浜の歴史を知るためのブックリストを紹介します。

- ◆**横浜を知る**<<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kyodo-manabi/library/shiru/>>  
様々な視点から横浜の歴史を知ることができる本を紹介しているリスト「さくっ！とわかる横浜の歴史」など、地域の歴史に関する情報を紹介しています。
- ◆**横浜開港資料館**  
開港期の横浜について調べるなら、横浜開港資料館は外せません。幕末から昭和初期までの、横浜に関する歴史資料約 27 万点を収蔵しています。ここでしか見ることのできない一点もの資料が多数あります。なお、横浜開港資料館が発行している『開港のひろば』は、本文・目次情報ともに Web 上で提供されています。  
・**横浜開港資料館** 〈上・閲覧室でご覧になれる資料 / 下・館報「開港のひろば」〉  
<<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/document/index.html>>  
<<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/journal/index.html>>
- ◆**横浜市立図書館デジタルアーカイブ 都市横浜の記憶**  
横浜市中心図書館がこれまで蓄積してきた横浜に関する資料を活用し、キーワードや年表から検索できるようにしたデータベースです。活字資料、絵図、絵葉書などのデジタル画像が収録されています。  
<<https://archive.lib.city.yokohama.lg.jp/museweb/>>

## 写真や絵葉書によって記録された横浜

- ◆横浜開港資料館 よこはま歴史画像集<<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/document/picture/index.html>>  
明治から昭和初期の写真、浮世絵などが豊富に公開されています。一見の価値あります!!
- ◆写真で見る昭和の横浜  
<<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/gaiyo/shishiryu/showa/>>  
横浜市史資料室が提供している、昭和の横浜を撮影した写真が収録されたページです。  
図録としても出版された『写真でみる横浜大空襲』や、広報課の撮った写真が見られます。
- ◆『横浜市の130年：写真が語る』しなのき書房編集。いき出版。2019。〈請求記号:横浜B092.2-269〉
- ◆『東京横浜今昔：横浜開港150周年』斎藤多喜夫。塚越俊志著。学習研究社、2009。〈請求記号:横浜B092.2-204〉
- ◆『横浜今昔散歩：彩色絵はがき・古地図から眺める』  
原島広至著。文庫版。中経出版、2009。〈請求記号:横浜B092.29-37〉  
原島広至著。ワイド版。KADOKAWA、2014。〈請求記号:みなとみらいD213.71-42〉
- ◆『100年前の横浜・神奈川：絵葉書でみる風景』横浜開港資料館編。有隣堂、1999。〈請求記号:横浜B091.2-147、みなとみらいD213.71-6〉

## 外国人が記した横浜の記録

外国から日本への上陸はしばらくの間は横浜に限定されていました。また、横浜には外国人居住区が整備され、商店も立ち並びました。当時、横浜から日本に上陸した外国人は日本に関する様々な記録を残しています。ここでは横浜に限らず、開国期の外国人達の記録を紹介します。

- ◆『大君の都：幕末日本滞在記』ラザフォード・オールコック著。山口光朔訳。岩波文庫、1962。  
〈請求記号:横浜B081-1102.0-41〉
  - ◆『江戸幕末滞在記 若き海軍士官の見た日本』E・スエンソン。長島要一訳。講談社学術文庫、2003。  
〈請求記号:横浜B081-1625-22、みなとみらいD081-1625-22〉
  - ◆『日本その日その日』エドワード・S・モース。石川欣一訳。講談社、2013。〈請求記号:横浜B081-2178-22、みなとみらいD081-2178-22〉
  - ◆『絵で見る幕末日本』エメエ・アンベール著。茂森唯士訳。講談社学術文庫、2004。  
〈請求記号:横浜B081-1673.0-22、みなとみらいD081-1673.0-22〉
  - ◆『ペリー艦隊日本遠征記』ペリー著。オフィス宮崎編訳。万来舎、2009。〈請求記号:横浜B291-00-811〉
  - ◆『イザベラ・バードの日本紀行』イザベラ・バード著。時岡敬子訳。講談社学術文庫、2008。  
〈請求記号:横浜B081-1871.0-22、みなとみらいD081-1871.0-22〉
- ※外国人の記録を集大成した研究としては、『**逆きし世の面影**』渡辺京二著。平凡社ライブラリー、2005。〈請求記号:横浜B216-320〉がお勧めです。またこちらの資料はデータベースのMaruzen eBook Library(VPN, GakuNin 可)で電子書籍の利用もできます。<[https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details\\_10896.html](https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/search/database/list/details_10896.html)>

## 横浜浮世絵で在りし日の横浜を知る

開港当時の横浜は多くの人々の興味を引きました。そのような横浜の活況を広く知らせる資料として横浜浮世絵と呼ばれるものが数多く生産されました。これらは土産物としても好評を博していたようです。現代を生きる私たちにとっても当時をうかがい知る事の出来る貴重な資料です。

- ◆『横浜浮世絵：集大成』神奈川県立博物館編。有隣堂、1979。〈請求記号:横浜B092.72-3〉  
集大成の名に恥じない内容。網羅性と解説において他の追随を許さない内容となっています。
- ◆『横浜開化錦絵を読む』宗像盛久編。東京堂出版、2000。〈請求記号:横浜B092.2-145、みなとみらいD213.71-19〉  
初めて目にする異国の文物、外国人の生活・風俗、国際色ゆたかな都市へと変貌をとげる横浜の街並みなど。錦絵80図を収録し、文明開化のルーツを解説しています。
- ◆横浜開港資料館 横浜浮世絵<<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/document/picture/02.html>>
- ◆神奈川県立歴史博物館 横浜浮世絵<[http://ch.kanagawa-museum.jp/dm/ukiyo/e/yokohama/m\\_yokohama01.html](http://ch.kanagawa-museum.jp/dm/ukiyo/e/yokohama/m_yokohama01.html)>  
美しい浮世絵に加えて解説が添えられています。
- ◆『横浜開港見聞誌』<[http://www.wul.waseda.ac.jp/kotenseki/html/ru04/ru04\\_04230/index.html](http://www.wul.waseda.ac.jp/kotenseki/html/ru04/ru04_04230/index.html)>  
開港期の案内記として資料的価値が極めて高い資料です。絵は横浜浮世絵の作者として大人気だった五雲亭貞秀によるものです。